

学校便り

令和7年9月 第4号

2学期 始業式 校長先生の話 「自分との約束を破らない」

2学期が始まり、目標を立てると思います。自分が立てた目標に向かって、自分との約束を破らずに、しっかり守っていこうという意識を高めるために以下のような話をしました。

「〇〇との約束を破らない」と掲示して、〇〇にはどんな言葉が入るか考えてもらいました。友達、家族、先生などが考えられます。予想したところで、〇〇に入る言葉は、「自分」であることを知らせ、次に聞きました。

「自分との約束」とはということでしょうか。しばらく考えた後で、この言葉を言った人を紹介しました。

(為末さんの写真を掲示して)この言葉は、2001年と2005年の世界陸上選手権の男子400Mハードルで銅メダルを獲得した為末大さんの言葉です。

自分との約束を破っても誰も知らないのに、そんなに大切なのでしょうか。と聞きました。

さらに、為末さんは、次のように言っています。

「どんな小さなことでも、自分で決めたことは必ず守ろう。人間は、ちょっとした甘えで自分との約束を破った瞬間から、ズルズルと悪い方向に進んでいってしまうものだから。と。

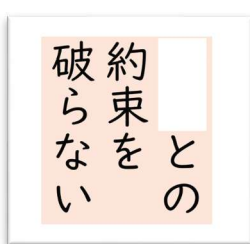
2学期がスタートしました。皆さんは、2学期、成長していくために、自分とどんな約束がしたいですか。

自分が立てた目標、自分との約束が守れるように努力していってくれることを期待しています。

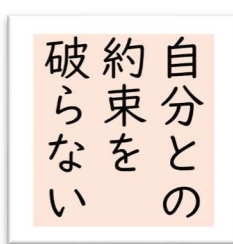
①



②



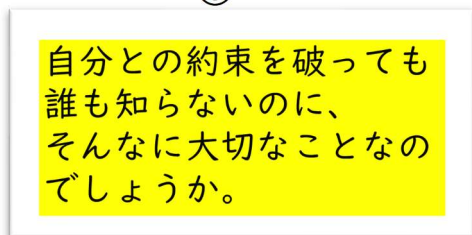
③



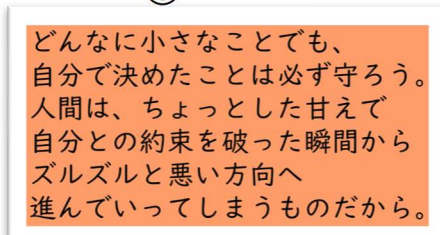
④



⑤



⑥



⑦

